

II 安心して暮らせるしまね

5. 生活基盤の維持・確保

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
166		中山間地域総合対策 （「小さな拠点づくり」推進事業）	当初要求 452,090 ↓ 査定 313,409	<p>中山間地域に安心して住み続けることができるよう、公民館エリアを基本に、「小さな拠点づくり」（住民主体での地域運営の仕組みづくり）を推進</p> <p>①現場支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな拠点づくり」の全県的な展開を図るため、県による現場支援を担う専任職員（任期付研究員7名）を配置 ・公民館等との連携を担う専任職員（5名）を配置 ・民間の力で地域づくりをサポートする「中間支援組織」を育成・活用 <p>②地域を担う人材の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題解決に向けた計画づくりや実践活動で中心的な役割を担う人材を育成するための研修等を実施 ・地域おこし協力隊の確保・育成のための合同説明会や研修会等を開催 <p>③地域に対する支援</p> <p>[人材配置支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな拠点づくり」を推進するための職員を配置する市町村を支援 ・地域の活動をコーディネートする「要」の人材を配置する市町村を支援 <p>[地域活動支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行う買い物弱者対策や地域産業の振興等を支援 ・廃校等を利用して、サービスの集約等により生活諸機能を維持するモデルを構築するため、改修費等を助成 <p>④地域産業の振興のための取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間専門家によるセミナーや個別研修会を実施し、コミュニティビジネスの取組を支援 ・鳥獣被害を受けにくく、付加価値の高い新規特産品目の導入を支援 ・地域と企業等が協働して地域課題の解決に取り組む新たな仕組みを構築するため、実証事業を実施 【新規】 	地域振興部 [しまね暮らし推進課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
167		特定有人国境離島地域社会維持推進交付金事業	当初要求 332,974 ↓ 査定 332,974	<p>隠岐地域の住民等が継続的に居住できるよう、利用する航路及び航空路の運賃引き下げを支援</p> <p>①航路運賃低廉化事業 隠岐航路の現行住民運賃をJR運賃並みに引き下げ [引き下げ限度額] JR在来線運賃並み(ジェットフォイルは特急指定席並み) [負担割合] 国5.5/10、県2.25/10、町村2.25/10</p> <p>②航空路運賃低廉化事業 隠岐―出雲間の現行住民航空路運賃を新幹線並みに引き下げ [引き下げ限度額] 新幹線運賃並み [負担割合] 国5.5/10、県2.25/10、町村2.25/10</p>	地域振興部 [交通対策課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
168		生活交通ネットワーク総合支援事業	当初要求 460,975 ↓ 査定 460,975	<p>幹線交通から集落間交通まで、バス事業者・市町村・NPO等による地域生活交通を確保する取組を総合的に支援</p> <p>①地域生活交通再構築実証事業 「小さな拠点づくり」に向けて、輸送需要に応じた最適な交通手段の組み合わせによる地域生活交通の再構築を図るため、実証事業等に取り組む市町村を支援</p> <p>[実施期間] ・立ち上がり支援 H28～31(2016～2019) ・運行支援 本格運行後4年間</p> <p>[実施箇所] 11か所程度</p> <p>[助成対象] デマンド型バス・乗合タクシーや公共交通空白地有償運送等</p> <p>[助成率] ・立ち上がり支援 2/3 ・運行支援 1/2</p> <p>②生活交通確保対策交付金 ・市町村が行うバス路線等に対し、運行経費の一部を助成 ・NPO等が行う公共交通空白地有償運送に対し、運行経費の一部を助成 [助成率] 1/3～1/2</p> <p>③地域間幹線系統確保維持費補助金 バス事業者による広域的・基幹的なバス路線の維持に対して、国庫補助と協調して、県・市町村が運行経費等を助成 [助成率] 1/2</p> <p>④広域バス路線維持費補助金 バス事業者による複数市町村に跨るバス路線の維持に対して、県・市町村が運行経費等を助成 [助成率] 1/2</p> <p>⑤バス運行情報提供システム整備費補助金 バスの運行情報を利用者に提供するシステムの整備を松江市、出雲市と共同で支援 [負担割合] 国1/3、県1/6、市1/6</p>	地域振興部 [交通対策課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名																
169		一畑電車運行維持事業	当初要求 216,105 ↓ 査定 216,105	沿線住民の日常生活に必要不可欠な一畑電車の運行を維持するため、インフラ所有権を移転しない「上下分離方式」により、線路・電路・車両の維持、修繕、更新経費を松江市、出雲市と共同で支援 ①基盤設備維持費補助金 線路・電路・車両の維持、修繕、更新に対する助成 [負担割合] 県1/2、市1/2 ②地域公共交通確保維持改善事業費等補助金 安全性向上に資する設備の整備に対する助成 [負担割合] 国1/3、県1/3、市1/3	地域振興部 [交通対策課]																
170		中山間地域等直接支払事業	当初要求 1,489,399 ↓ 査定 1,489,399	平地地域と中山間地域等の農用地との生産条件の格差に対し、交付金を交付 [4期対策期間] H27～31(2015～2019) [対象者] 集落協定により5年以上継続して農業生産活動を行う農業者等 [負担割合] <table border="1" data-bbox="735 1256 1332 1424"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5法指定地域</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> <tr> <td>5法外知事特認</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>5法内知事特認</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> </tbody> </table> 5法指定地域とは、 特定農山村、振興山村、過疎地域、半島地域、離島地域	区分	国	県	市町村	5法指定地域	1/2	1/4	1/4	5法外知事特認	1/3	1/3	1/3	5法内知事特認	1/2	1/4	1/4	農林水産部 [農業経営課]
区分	国	県	市町村																		
5法指定地域	1/2	1/4	1/4																		
5法外知事特認	1/3	1/3	1/3																		
5法内知事特認	1/2	1/4	1/4																		
171		多面的機能支払事業	当初要求 1,327,404 ↓ 査定 1,327,404	農地の維持、水路や農道の補修等の地域資源の向上を図る共同活動を支援 [負担割合] 国1/2、県1/4、市町村1/4	農林水産部 [農村整備課]																

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
172		集落営農体制強化スピードアップ事業	当初要求 89,236 ↓ 査定 72,403	<p>中山間地域における農地の維持と集落の活性化を図るため、集落営農組織の法人化と農地の有効活用、広域連携組織の設立と多業化による収益確保を一体的に支援 (No. 21再掲)</p> <p>①複数の集落営農組織等が連携する広域連携組織の設立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落間の意見調整や事業計画策定をサポートする広域連携コーディネーターを配置 ・事業計画作成のために取り組む研修会開催経費等を支援 <p>②広域連携組織の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多業化に取り組む人材育成のための研修を実施 ・多業化のための試行的な取組を支援 [助成率] 2/3 ・農産物の共同販売や大型機械の共同利用など収益確保のための取組を支援 [助成率] ソフト 1/2、ハード 1/3 ・広域連携組織が法人化する際に必要な経費を支援 [助成率] 定額 40万円/団体 <p>③個別集落営農組織の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転作や施設整備など農地維持・活用のための取組を支援 [助成率] ソフト 1/2、ハード 1/3 ・法人化に伴う会計ソフト導入等の経費処理の効率化を支援 [助成率] 定額 10万円/団体 <p>④地域協議会等の行う支援体制整備</p> <p>農業再生協議会が実施する研修会等の活動を支援</p>	農林水産部 [農業経営課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
173		シカ適正管理対策委託事業	当初要求 28,531 ↓ 査定 28,531	出雲北山山地に生息するニホンジカを適正な生息密度で管理するため、出雲北山山地及び湖北山地における捕獲対策経費及び両地域の農林作物被害の軽減を図るための経費を助成 [委託先] 出雲市ほか [事業概要] ・生息頭数管理 ・農林作物被害対策 ・生息環境整備	農林水産部 [森林整備課]
174		野生鳥獣被害対策事業	当初要求 196,067 ↓ 査定 196,067	野生鳥獣による農林作物被害を防ぐため、被害対策の取組を支援 ①被害防除や捕獲を進める市町村等の取組を総合的に支援 ②地域関係者が一体となって被害対策に取り組む地域において、指導者の育成や地域の状況に応じた捕獲技術等の指導を実施 ③野生鳥獣等の大量出没に備え、県民の安全確保、被害防止対策、捕獲強化等の経費を計上	農林水産部 [森林整備課]
175		浜山公園野球場改修事業	当初要求 756,000 ↓ 査定 756,000	施設の老朽化と公認野球規則への対応のため、メインスタンド(ダッグアウトを含む)の改修を実施 [事業期間] H28~32(2016~2020) [総事業費] 17億円	土木部 [都市計画課]
176		市町村下水道整備支援事業(生活排水処理普及促進交付金)	当初要求 182,771 ↓ 査定 182,771	生活排水処理施設の普及を促進するため、市町村が設置する集合処理施設や合併処理浄化槽の整備に係る経費の一部を助成 交付対象事業期間を平成38(2026)年度まで延長し、集合処理施設の整備については平成31(2019)年度整備から汚水処理人口普及率が目標未達の市町村を対象とするよう交付要件を見直し	土木部 [下水道推進課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
177		流域下水道特別会計 の企業会計化 (特別会計)	当初要求 19,800 ↓ 査定 19,800	計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上等をよりの確に行うため、平成32(2020)年度から企業会計を適用(地方公営企業法の一部適用) 企業会計化に向けて、固定資産調査、システム運用、法適用に伴う事務手続の検討等を実施	土木部 [下水道推進課]